



同様にストリートボブ用にもノーマルフェンダー用キャリアを開発中。厚みのあるスチール製でリンクブラック仕上げとなる予定。作りもしっかりしており、キャンプなどの大きな荷物も安定して積載可能だ

ストリートボブ用もまもなく完成!

ノーマルフェンダーに取り付け可能!



**ノーマルフェンダー専用 キャリア&サドルバッグサポート**

これまでのブレイクアウト用キャリアは、トライジャ製のショートリアフェンダーと同時装着が必要だったが、純正フェンダーにも装着したいという声に応え、新たに純正フェンダー用のキャリアを開発中。もちろんボルトオンで装着可能だ

X350のパーツを続々と開発中!



X350は気になる部分をカスタムすることで、スタイリッシュになるはず。そのためこういったパーツのリリースを待ち望んでいるユーザーや、ユーザー予備軍は多いはず。文字通りリリースに期待が高まっている



**リアまわりをスッキリまとめるナンバーステー**

X350のボリュームのあるナンバーまわりのデザイン。これをスッキリとさせるためのアルミナンバーステーを開発中。純正ウインカーをナンバー脇に移設可能で、国土交通省の定めるナンバー取り付け設定に従い、取り付け角度を40度以内としている



**よりスポーティなフェンダーができる予感**

ボディカラーに関係なく後部が黒い純正フェンダーに不満を持っていた人も多くはいる。トライジャではよりスポーティなフロントフェンダーを開発中

**トライジャお得意のシート加工は受注中**

足付き性を向上する純正シート加工も進められており、受注を開始。これまでのシート同様トライジャの工房で、純正の表皮を流用して張り直している

**コアガードには複雑なデザインが入る予定**

ラジエターのコアガードは現在サイズを決定するためのプロトタイプが出来上がった状態。今後は製品化に向けておなじみの柄が入る予定だ



シート表皮は内部のクッションが少なくなったぶん引っ張って張り直している。あまり純正と変わらなく見えるが、シート両サイドが肉薄となったことで、断面がラウンド形状となった結果、足付き性は大きく向上するというわけだ



**X500のパーツもまもなくお目見え!**

X500のパーツ開発は、加工シートからスタート。純正シート表皮を一旦剥がし、内部のクッションを加工することで、足付き性を向上した形状に変更。再び綺麗に表皮を張り直している。すでにプロトタイプは完成しており、早くも多くの問い合わせが入っている



お悩み解決!

大阪府柏原市にショップを構えるトライジャは、独自のカスタムのほか、カスタムパーツの開発にも力を入れている



TRIJYA HP



instagram



YouTube



Facebook

# TRIJYAのモノ造り道場

2024年も弛まぬパーツ開発を続けているトライジャでは、今日も工房内で試作パーツが生み出されている。今回はまもなくリリースされるパーツをちょっとだけ紹介!

text/D.Katsumura 勝村大輔 photo/T.Tsurumi 鶴身健  
問い合わせ/トライジャ TEL072-970-3110 <https://trijya.com/>

今回のお題!

**現在開発中の注目パーツの情報をフライングゲット!**



今年も新作パーツをどんどん作ってますよ!



新たなパーツを鋭意試作中  
まもなくリリースされるぞ!

日々新たなパーツの試作に取り組んでいるトライジャでは、年が明けてもパーツ開発のスピードが遅くなることなく進行し続けている。今回もそんなトライジャの新作パーツをちょっとだけフライングで紹介しよう。

今回特に紹介したいのが、ハーレーのラインアップに新たに加入したX350とX500向けのパーツだ。すでにトライジャではこれら車両向けのパーツを昨年頃から開発し続けており、あと少しで第一弾のカスタムパーツをリリースできそうとのことだ。

X350に関しては誰もが期待していたリアまわりをスッキリさせるナンバーステーやフロントフェンダー、ラジエターコアガード、トライジャお得意の足つき性向上シート加工など、すでにプロトタイプは完成し、近日中にリリース予定。またX500についても純正加工シートの準備はほとんど整っており、こちらもまもなくリリースができそうとのことだ。もちろん従来モデルのパーツ開発も決して止まるとはいえない。これまでトライジャ製のショートフェンダーにのみ取り付けられたブレイクアウト用のキャリアだったが、今回ノーマルフェンダーにも装着可能なバージョンを新規でリリース予定。今年もトライジャのニューパーツから目が離せない!